



生ごみ発酵システム (有)鳥栖環境開発総合センター



生ごみ発酵施設

60 ~ 70
50 ~ 60
~ 50

発酵



破袋機投入



直接投入

処理能力 3.5 t/日・基



生ごみ

一次発酵



一次発酵物





汚水処理システム

(有)鳥栖環境開発総合センター

消化液

二段活性汚泥法

汚泥

30 m³ / 日

汚水処理設備

メタン発酵施設

浄化槽
維持管理

鳥栖市内浄化槽
(家庭)

希釈水

余剰汚泥
(堆肥化施設へ)

清掃水



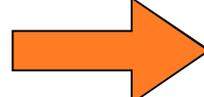


脱水・乾燥システム

鳥栖環境開発総合センター

ベルトプレス機(脱水機)

余剰汚泥



濃縮槽より
水分 98%



脱水汚泥

水分 82%



下水処理場より

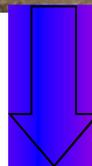


下水汚泥

水分 82%



混合汚泥



キルン式熱風乾燥機



乾燥汚泥

水分 60%



堆肥化へ





堆肥化システム

(有)鳥栖環境開発総合センター



生ごみ一次発酵物



水分調整汚泥



堆肥化施設



処理能力 20 t/日



バイグリーン



農地還元

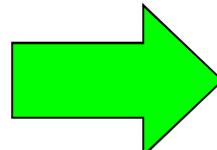




廃食用油燃料化システム 鳥栖環境開発総合センター



精製収率
80%以上

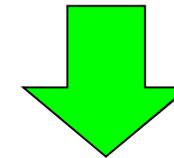


処理能力
1 t/日

バイオディーゼル燃料



異物除去
水分除去等



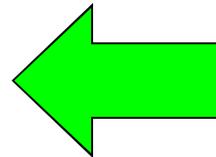
社内給油で
自社消費！



鳥栖市内中心

10 kL/月

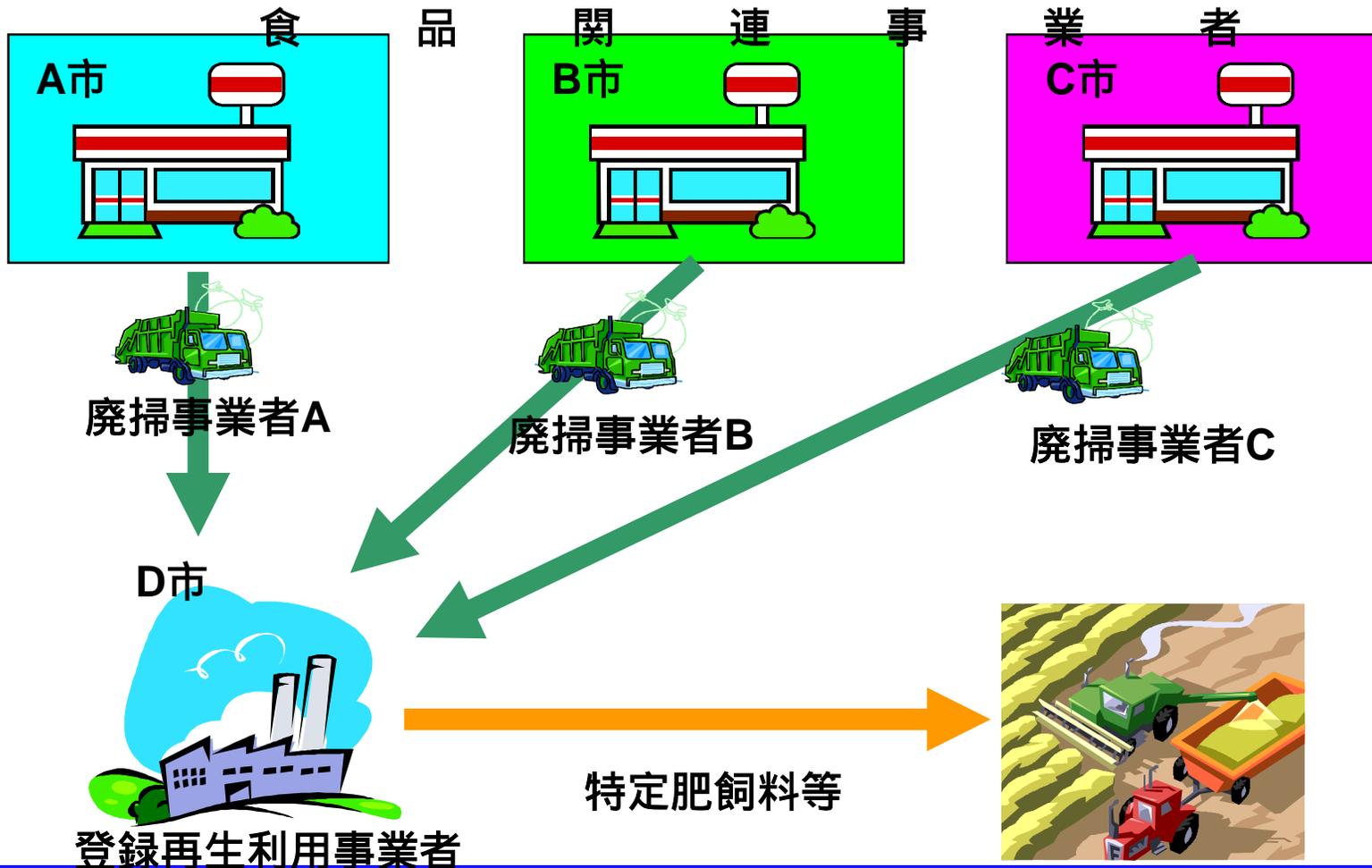
市民2000L、事業系8000L





登録再生利用事業者

一定の要件を満たしたリサイクル施設であるというお墨付き
廃棄物処理法、肥料・飼料各法律の特例措置





地産地創

地産地消

ごみ



メタン発酵

エネルギー回収

水



ごみ発酵



水処理



発酵物



堆肥化

汚泥

廃食用油

バイオディーゼル燃料



無機資源
窒素・りん



有機肥料バイグリーン



バイオマスエネルギー実績

- ◆ バイオガス発電： 約96千 kWh/年
工場、本社事務所の電力量の約10%
- ◆ 廃食用油燃料生産量： 約96千 L/年
工場、廃棄物収集車の燃料量 (A重油、軽油、灯油、バイオ燃料) の約25%
- ◆ 有機肥料バイグリーン出荷量： 約500 t/年
生産出荷率100%
- ◆ リサイクル水利用量： 約2000 t/年
工場、本社事務所の水使用量の 約30%